

# 平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立桂城小学校

## ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	◎		
②思考力・判断力・表現力の育成	○		
③学習意欲・学習習慣	○		
「確かな授業力」		授業改善の推進 ・45分間で終結する分かる授業の実施 ・一人一研究授業 ・校内外授業研究会での研修	4 (4)
④生徒指導の機能を生かした学習指導	◎		

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
① 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市教研総合研究会や交流授業への参加・協議</li> <li>・先進校視察と視察内容の共有化</li> <li>・学習習慣形成に関わる情報交換</li> <li>・小・中学校における学習習慣や家庭学習についての情報交換</li> </ul>	() 昨年 ◎ (◎) ○ (◎) ◎ (○) ◎ (◎)	○市教研の授業者となったり、目的をもって研究会に参加したりして積極的に連携できた。
② 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本を定着させる「学びの桂城スタイル」の徹底</li> <li>・日常生活と関連した問題や課題の提示</li> <li>・既習事項を生かした問題解決型学習</li> <li>・複数教材による単元学習</li> <li>●条件に合わせて書く・話すなどの表現活動の設定</li> </ul>	○ ◎ ○ ○ ◎	○算数科における「学びの桂城スタイル」が共通理解され、基礎・基本が定着できた。 ▲既習事項の活用はまだ不得手である。自分の思いを豊かに表現できない。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)